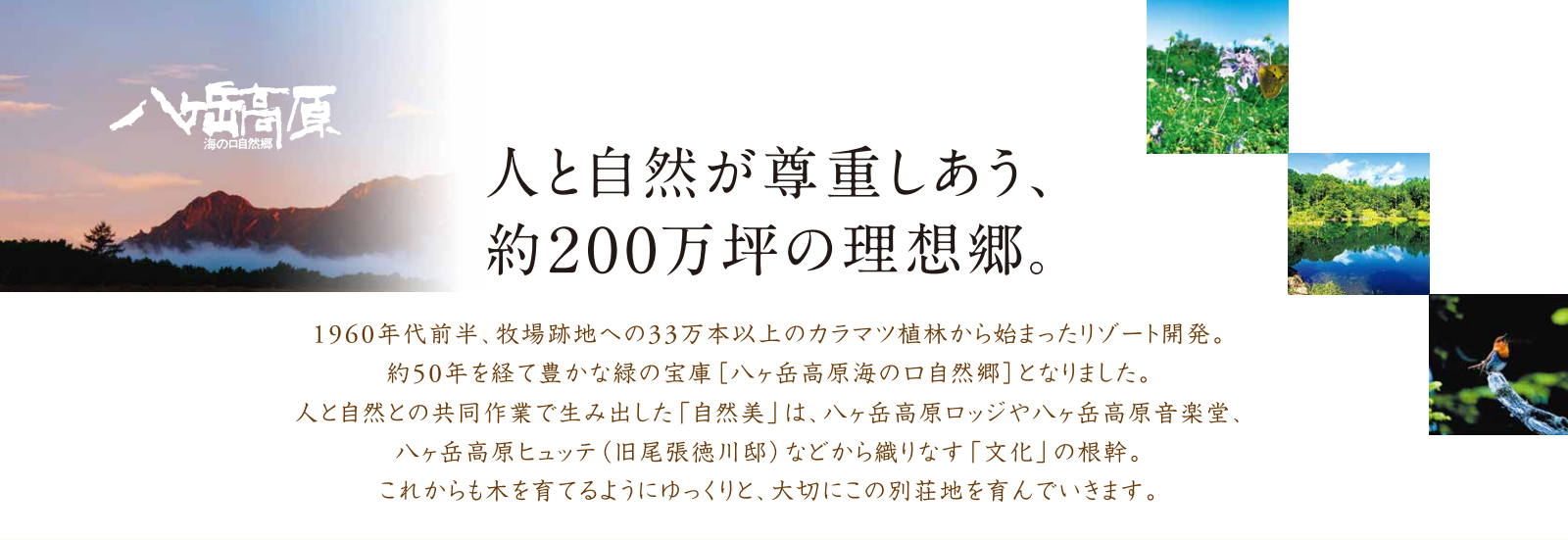
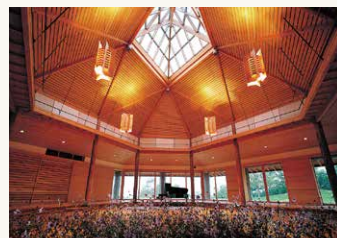




八ヶ岳高原
海の口自然郷

人と自然が尊重しあう、 約200万坪の理想郷。

1960年代前半、牧場跡地への33万本以上のカラマツ植林から始まったリゾート開発。
約50年を経て豊かな緑の宝庫「ハケ岳高原海の口自然郷」となりました。
人と自然との共同作業で生み出した「自然美」は、ハケ岳高原ロッジやハケ岳高原音楽堂、
ハケ岳高原ヒュッテ（旧尾張徳川邸）などから織りなす「文化」の根幹。
これからも木を育てるようにゆっくりと、大切にこの別荘地を育てていきます。



ハケ岳高原音楽堂

世界的な音楽家が集うコンサートホール。20世紀最大のピアニストと称されるスヴァンテ・リヒテルの提案と、日本を代表する作曲家・武満徹の助言で1988年に完成しました。カラマツをはじめとする木材をふんだんに使用していて、建築界の巨匠・吉村順三による自然との調和をめざした設計が特長です。

●コンサートチケット
料金 9,500円（税込）



自然郷を満喫できる、
リゾートホテル

ハケ岳高原ロッジ

豊かな自然環境を、お好みの滞在スタイルでお楽しみいただけます。地場の食材を使ったお食事や、日本3選星名所の星空観察など、様々なネイチャーイベントでお迎えいたします。



●コンサート&ご宿泊プラン
料金（おひとりさま／1室2名さま利用時）
●スタンダード 33,000円～
●デラックス 40,000円～
●ジュニアスイート 49,100円～
●スイート 65,300円～

※ルームタイプによって1室1～4名さままでご利用いただけます。詳しくはハケ岳高原ロッジ／ハケ岳高原音楽堂ホームページをご覧ください。

※お席は当日ホール受付にてグループごとの抽選となります。
※曲目・内容は変更になる場合がございます。
※就学前のお子さまのコンサートへのご同伴、ご入場はご遠慮ください。
※コンサートチケットはご予約後のキャンセルは受けできません。

●「新型コロナウイルス感染症対策とご来場される皆さまへのお願い」
ご予約・ご来場前に、必ずホームページをご確認ください。

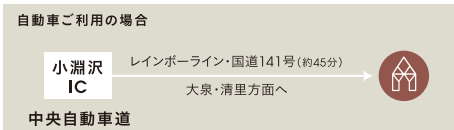
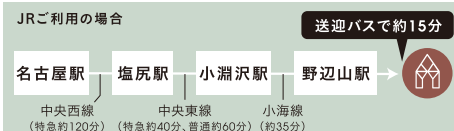


交通のご案内 JR小海線・野辺山駅～ハケ岳高原ロッジまでは、無料送迎バスがございます。（要予約）

●東京方面から



●大阪・名古屋方面から



お問い合わせ
お申し込み Tel 0267-98-2131

Web <https://www.yatsugatake.co.jp>
ハケ岳高原ロッジ 検索



※お電話の際には、今一度電話番号のご確認をお願いいたします。



コンサートチケットは、セブン-イレブン マルチコピー機
セブンチケットでもお取り扱いをしております。
※鑑賞&スタイプランの取り扱いはありません。



コンサートチケットはご予約後の
キャンセルはできません。
あらかじめご了承ください。

くわしくはホームページを
ご覧ください。

ハケ岳高原ロッジ
Yatsugatake Kogen Lodge

ハケ岳高原音楽堂
Yatsugatake Kogen Ongakudo
The Hall of Chamber Music

〒384-1302 長野県南佐久郡南牧村ハケ岳高原海の口自然郷

ハケ岳高原海の口自然郷情報サロン
〈西武池袋本店6階〉

Tel 03-5979-8480

ハケ岳高原海の口自然郷情報コーナー
〈そごう横浜店6階〉

Tel 045-465-5577



「音楽の旅」シリーズ 「ハケ岳の森 街の情景」 全4回

Koyama
Michie

Concert Season I



移りゆく情景に、作曲家の記憶を求めて

小山実稚恵

主催：ハケ岳高原ロッジ
会場：ハケ岳高原音楽堂
© Hideki Otsuka

移りゆく情景に、作曲家の記憶を求めて

ハケ岳高原音楽堂への旅は、車窓から眺める街並みや、季節ごとの景色に心を癒され、音楽とゆったりと向き合う特別な時間です。
＜Season I＞では、傑作が生みだされた街をテーマに、ショパン、シューマン、シューベルト、ブラームスの縁の地を巡ります。
ハケ岳の森に、作曲家たちが表現しようとした情景を求めて。
小山実稚恵が誘う「音楽の旅」がはじまります。

自然は、音楽家にとってインスピレーションの源だった。ある作曲家は夏を涼やかな避暑地で過ごし、またある作曲家は、都会暮らしでも森を散歩することを好み、故郷の自然を回想して音楽を生み出した。今回スタートする「音楽の旅」では、大自然に包まれたハケ岳高原音楽堂で、小山実稚恵が作曲家の人生の旅に誘う。軸となるのは、優れた作曲家でありつつ、同時代の才能を見出し、情熱と文才をもってそれを世の中に知らしめたシューマンだ。
第1回のショパンは、シューマンが自ら創刊した「新音楽時報」で、「諸君、脱帽しまえ、天才だ!」と絶賛したことが知られる。ノアンは、ショパンが祖国を離れたのち、パリで恋人同士となったサンドと毎夏を過ごした地。母性的な愛のなか、充実した創作活動を行った頃の作品が演奏される。
第2回のシューマンで旅するのは、彼がクララと出会い、結ばれた地であるライプツィヒ。「謝肉祭」にはクララやショパンが登場し、「クライスレリアーナ」はショパンに献呈されている。芸術家の豊かなつながりに思いを馳せるプログラムだ。ライプツィヒ時代のシューマンは、先達への特別な敬愛から、一つの名作に光を当てる功績を果たした。シューベルト兄の家で、遺稿から大ハ長調の交響曲を発見したのだ。
そのシューベルトは、青年期以後をウィーンで過ごした。第3回で取り上げるのは、最晩年の作品。彼は31年の人生をどう振り返ったのか。死の予感の中で書かれた音楽に、手がかりがあるかもしれない。
ブラームスもまた、若き日にシューマンから世に紹介された。彼はその恩を忘れず、精神を病んだシューマン、そして妻のクララを支え続けた。ブラームス晩年のお気に入りの避暑地は、バート・イシュルだった。第4回で演奏される曲はここで書かれたもの。晩年の彼が、生い茂る緑からエネルギーを享受しつつあった作品を味わう。
ハケ岳の移りゆく季節を感じながら、音楽で19世紀ヨーロッパを旅する、贅沢な時間になりそうだ。

高坂 はる香（音楽ライター）



ハケ岳に溢れる自然の香り。
木々の色は刻々と移り変わり、時の想いを伝えてくれます。

＜Season I＞は、シューマンの鎖で繋がる
4人の作曲家を巡る『音楽の旅』。
「ハケ岳の森 街の情景」と題し、
ハケ岳の森からインスパイアされたプログラムをお届けします。

ハケ岳の自然に身を委ねながら、
ショパン・シューマン・ブラームス・シューベルトの
名作が生まれた街、ノアン、ライプツィヒ、ウィーン、
そしてバート・イシュルの『音楽の旅』を
ご一緒しませんか。

小山実稚恵



© ND CHOW

小山 実稚恵(ピアノ) Michie Koyama

人気・実力ともに日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー国際コンクール、ショパン国際ピアノコンクールの二大コンクールに入賞以来、今日に至るまで、コンチェルト、リサイタル、室内楽と、常に第一線で活躍し続けている。2017年までの『12年間・24回リサイタルシリーズ』は、演奏内容と企画性に於いて高い評価を受けた。2019年から『ベートーヴェン、そして…』がスタート。これまで、国内外の主要オーケストラ、国際的指揮者との共演も数多い。協奏曲のレパートリーは60曲を超える。東日本大震災以降、被災地でも演奏を行い、仙台では被災地活動の一環として自ら企画立案した「こどもの夢ひろば“ボレロ”」を開催。CDは、ソニーから昨年リリースされ、「レコード芸術」特選盤に選ばれた初のベートーヴェンのソナタ録音『ハンマークラヴィーア・ソナタ他』に続き、32枚目となるベートーヴェン・アルバム第2弾『ピアノ・ソナタ第30、31、32番』を2021年6月16日にリリース予定。著書に『点と魂と』、平野昭氏との共著『ベートーヴェンとピアノ「傑作の森」への道のり』、『ベートーヴェンとピアノ 限りなき創造の高みへ』がある。これまで文化庁芸術祭大賞、東照ゼネラル音楽賞本賞、文化庁芸術祭優秀賞、芸術選奨文部科学大臣賞等を受賞。2017年度には紫綬褒章を受章。

2021年 8月27日(金)・28日(土)
第1回 ノアン「解き放たれた時間」

ショパン	マズルカ	作品 59-1	イ短調
		作品 59-2	変イ長調
		作品 59-3	嬰へ短調
	幻想曲	作品 49	へ短調
	バラード	第 4 番	へ短調 作品 52
	子守歌	作品 57	変ニ長調
	ピアノソナタ	第 3 番	ロ短調 作品 58

2022年 3月26日(土)・27日(日)
第2回 ライプツィヒ「音楽の歌 文学の詩」

シューマン	バビヨン	作品 2	
		謝肉祭	作品 9
		クライスレリアーナ	作品 16

2022年 11月5日(土)・6日(日)
第3回 ウィーン「内心の声」

シューベルト	4つの即興曲	作品90-1	ハ短調
		作品90-2	変ホ長調
		作品90-3	変ト長調
		作品90-4	変イ短調
	ピアノソナタ	第21番	変ロ長調 (D960)

2022年3月6日(日) 午前10時より予約受付開始
受付初日は電話予約 0267-98-2131のみで承ります。

2023年 初夏 第4回 バート・イシュル「初夏のソナタ」
＜川本嘉子さんをお迎えて＞

ブラームス	間奏曲	3つの間奏曲 作品117より 第1番 (ピアノ・ソロ)
		3つの間奏曲 作品117より 第2番 (ピアノ・ソロ)
	間奏曲	6つの小品 作品118より 第2番 (ピアノ・ソロ)
	ヴィオラソナタ	第2番 変ホ長調 作品120-2 (ヴィオラ・ピアノ)
	ヴィオラソナタ	第1番 へ短調 作品120-1 (ヴィオラ・ピアノ)